

# 平成 21 年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

平成 21. 12. 9  
飯山市教育委員会

## 1 本調査の目的

- (1) 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習の改善等に役立てる。

## 2 本調査の内容

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ①教科に関する調査（国語、算数・数学の2教科において実施）

##### ア 主として「知識」に関する問題

- 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠で、常に活用できることが望ましい知識・技能などの調査。

##### イ 主として「活用」に関する問題

- 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる調査

#### ②児童生徒に対する質問紙調査

- 調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲・学習方法・学習環境・生活諸側面等に関する質問紙調査

### (2) 学校に対する質問紙調査

- 学校における指導方法に関する取組みや人的 物的な教育条件整備の状況等に関する質問紙調査

## 3 調査の対象：国・公・私立学校の小学校6学年と中学校3学年等

#### 4 調査実施児童生徒数

区 分	小学校6年児童数	中学校3年生生徒数	合計児童生徒数
全 国	1, 137, 808	1, 033, 291	2, 171, 099
長 野 県	20, 329	16, 846	37, 175
飯 山 市	238	233	471

#### 5 実施日等

(1) 調 査 日 : 平成21年 4月21日 (火)

(2) 結果発表日 : 平成21年 8月27日 (木)

#### 6 教科に関する調査の結果

##### (1) 結果を表す言葉の内容

- 到達度の表現は、「よく定着 (80点以上)」・「定着 (80点未満)」・「課題 (60点以下)」の3段階で示す。

##### (2) 調査の結果

###### 【小学校6年生 国語】

- ①国語 A「知識」の問題では、到達度は「定着」の段階にあり、平均正答率は「ほぼ全国平均並」である。国語 B「活用」の問題では、到達度は「課題」の段階で、平均正答率は「ほぼ全国平均並」である。
- ②領域別の平均正答率を見ると、国語 A では、「読むこと」、国語 B では、「書く」の領域が「全国平均並」である。「話す・聞く」「言語事項」等は「ほぼ全国平均並」であり、今後一層の強化が必要である。
- ③日常授業において「書く」「話す・聞く」活動を積極的に取り入れ、子どもの興味や意欲を引き出す教材の提示など工夫が必要である。また、記録文や説明文、新聞やパンフレット、図表やグラフ等、多彩な文章から内容や要点を読み取り、まとめたりする活動を大事に、「読み」と「書く」を関係づけた指導改善が必要である。

### 【小学校 6 年生 算数】

- ①算数 A「知識」の問題では、到達度は「定着」の段階にあり、平均正答率は「ほぼ全国平均並」である。算数 B「活用」の問題では、到達度は「課題」の段階にあり、平均正答率は「ほぼ全国平均並」である。全国と同様に本市に於いても「活用力」に課題がある。
- ②領域別の平均正答率を見ると、算数 A では、「量と測定」「図形」が「全国平均並」であるが、他の「数と計算」「数量関係」は「ほぼ全国平均並」である。算数 B では全領域とも「ほぼ全国平均並」で、特に「数量関係」の指導の強化が必要である。
- ③生活に結びついた具体的な学習や考え合う学習を大事にし、基本的な法則の根拠や成り立ちを説明できる力や問題の条件を整理して必要なことを拾い出し考える力等の「数学的な見方や考え方」を身に付けるための指導改善が必要である。あわせて学校や家庭で基礎的な計算技能を一層練習して確実にすることも大切である。

### 【中学校 3 年生 国語】

- ①国語 A「知識」の問題では、到達度は「定着」の段階で、平均正答率は「全国平均並」である。国語 B「活用」の問題では、到達度は、「定着」の段階で、平均正答率は、「全国平均並」である。
- ②領域別の平均正答率を見ると、国語 A では「言語事項」・「書く」が、国語 B では、全領域が「全国平均並」である。今後更に「話す・聞く」「読む」等を大事に指導したい。
- ③そのためには、複数の資料の要点をとらえて条件に沿って適切に整理し表現する力や長文を文脈に沿って確かに読み取り、条件に沿って要点を整理したり見返したりしながら表現を工夫する力の指導を大切にしたい。

### 【中学校 3 年生 数学】

- ①数学 A「知識」の問題では、到達度は「課題」の段階にあり、平均正答率は、「ほぼ全国平均並」である。また、数学 B「活用」の問題でも、A 問題同様に到達度は「課題」の段階であり、平均正答率は「ほぼ全国平均並」である。一層の指導の充実が望まれる。
- ②領域別の平均正答率は、数学 A・B 共に「図形」が「全国平均並」であり、「数と式」「数量関係」は「ほぼ全国平均並」である。今後は一層「数と式」「数

量関係」に重点をおいて指導したい。

- ③そのために、比や割合・関数等の学習を大事にし、図表やグラフから法則性を発見し、それを数式と結びつけて関係的に理解する指導を強化したい。

【総合考察】

①小学校は、A問題では到達度に於いて二教科とも「定着」の段階にあり、「ほぼ全国平均並」である。また、B問題も二教科とも「課題」の段階で「ほぼ全国平均並」である。

②中学校は、国語ではA・Bとも「定着」の段階で、「全国平均並」であるが、数学ではA・Bとも「課題」の段階で、「ほぼ全国平均並」である。

③このことから、「知識」については、児童生徒とも全国並みの力をつけてきているが、「活用」については、全国と同様、児童生徒とも若干課題を残している。今後は「活用の力」をさらに伸ばしてほしい。

④各学校では、過去6年間、飯山市学力向上事業で、標準テストの実施を通して課題を分析し、信州大学の協力を得ながら指導法の改善を進め、中学校区毎に研究会を組織して、講演会や授業公開等の交流研究を積み重ねてきた。各教職員は個々の課題として真摯に受け止め、授業改善に取り組んでいる。

また、昨年度から、飯山北高との中高連携学力向上事業に取り組み、市内全小・中・高の児童生徒に「つまづき調査」を実施し、「数量関係」や「割合」等の指導法に課題を発見し、報告会を開いたり、研究会に参加して、指導改善のための研修に取り組んでいる。

さらに、小中連携学力向上事業では、小中間「授業交流」を通して、校種の異なる指導者の授業を見合い、専科教員の指導法から学び合ってきている。このことから市内の小中学校では「教材研究及び言語活動の重要性」が明確になり、子どもを中心とする授業改善を進めている。

以上のような、各学校のこれまでの教育実践の積み重ねが、このような今年度の学力・学習状況調査の結果となっている。子ども達の可能性を一層伸ばすために、また、当市の教育の課題を着実に解決するために、現在の諸事業をさらに充実させていきたい。

そして、教職員ひとり一人が「豊かな言語活動による授業づくり」や「思考を深めるための言語活動」等について、専門家や先達の指導を受けながら、実践を深めていくことが、児童生徒の学力向上に繋がるものと確信している。

## 7 児童生徒に対する質問紙調査の概要

### (1) はじめに

児童生徒に対する質問は小学校98問、中学校77問あり、膨大な内容である。今回はこれらの中から生活習慣・自己肯定感や夢・テレビ視聴や携帯電話等の活用・授業外の学習や読書等、子ども達の生活状況に絞って小中共通で、29項目を抜き出して公開した。

### (2) 質問に対する状況

#### 1 朝食を毎日食べていますか

小	<ul style="list-style-type: none"><li>・90,8%の児童は毎日朝食をとり、「どちらかといえば」を含めると約97%の児童が朝食をとっている。一方、「全くとらない」と答えている児童が0,4%おり、「あまりしていない」を含めると約3%になる。昨年度に比べ「食べている子」は8ポイント減少し、「全くとらない」は0,4ポイント増加している。</li></ul>
中	<ul style="list-style-type: none"><li>・85,5%の生徒は毎日朝食をとり、「どちらかといえば」を含めると約94%の生徒が朝食をとっている。一方、「全くとらない」と答えている生徒が1,3%おり、「あまりしていない」を含めると6%になる。昨年度に比べ「食べている子」はほぼ同じく、「全くとらない」は0,4ポイント増加している。</li></ul>

#### 2 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか

小	<ul style="list-style-type: none"><li>・寝る時刻が規則正しい児童は約40%で、「どちらか」を入れると75%が規則正しく就寝している。一方、不規則な就寝は4,6%で、「あまり」を入れると約25%になる。この傾向は、ほぼ全国と同じである。</li></ul>
中	<ul style="list-style-type: none"><li>・寝る時刻が規則正しい生徒は約33%で、「どちらか」を入れると約77%が規則正しく就寝している。一方、不規則な就寝は5,1%で、「あまり」を入れると23%になる。この傾向は、ほぼ全国と同じである。</li></ul>

#### 3 普段（月～金）何時ごろ寝ますか

小	<ul style="list-style-type: none"><li>・約60%の児童が10時前に休み、11時前には約92%が休んでいる。一方で12時前就寝が6,7%、12時以降就寝が0,8%いる。全国に比べると早寝の児童が多い。</li></ul>
中	<ul style="list-style-type: none"><li>・約21%の生徒が10時前に休み、11時前には約58%が休んでいる。一方12時前就寝が36,3%、12時以降就寝が14,1%いる。全国に比べると早寝の生徒が多い。</li></ul>

#### 4 毎日同じくらいの時刻に起きていますか

小	・起きる時刻が規則正しい児童は56, 3%で、「どちらか」を入れると約90%になる。一方、不規則な児童は2, 1%で「あまり」を含めると11, 8%になる。若干起床時刻の乱れが進んだものの、ほぼ昨年並みである
中	・起きる時刻が規則正しい生徒は53, 4%で、「どちらか」を入れると約91%になる。一方、不規則な生徒は1, 3%で、「あまり」を含めると8, 1%になる。若干起床時刻の乱れが進んだものの、ほぼ昨年並みである。

#### 5 普段何時頃起きますか

小	・飯山の児童は早起きで、約90%は7時前に起きている。
中	・飯山の生徒は早起きで、約89%は7時前に起きている。

#### 6 難しい事でも失敗を恐れなくて挑戦していますか

小	・失敗を恐れなくて挑戦的な姿勢は、「当てはまる」が21%で、「どちらか」を含めると76%になる。一方で「どちらかといえば」を含めると「当てはまらない」が約23%いる。
中	・失敗を恐れなくて挑戦的な姿勢は、「当てはまる」が10, 7%で、「どちらか」を含めると約59%になる。一方で「どちらかといえば」を含めると「当てはまらない」が約40%いる。

#### 7 自分によい所があると思いますか

小	・自己肯定感を持っている児童は約27%おり、「どちらかといえば」を含めると、66%になる。一方「当てはまらない」と回答した児童は、約8%で、「どちらかといえば」を含めると34%になる。全国に比べ自己肯定感の数値が若干低い。
中	・自己肯定感を持っている生徒は16, 2%おり、「どちらかといえば」を含めると、58, 5%になる。一方「当てはまらない」と回答した生徒は、11, 5%、「どちらかといえば」を含めると約31%になる。全国に比べ自己肯定感の数値が若干低い。

## 8 将来の夢や目標を持っていますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢や希望を持っている児童は、約60%おり、「どちらかといえば」を含めると81, 5%になる。一方「当てはまらない」と回答した児童は6, 7%、「どちらかといえば」を含めると18. 5%になる。全国に比べると夢や目標を持たない児童が若干多い。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢や希望を持っている生徒は、約42%おり、「どちらかといえば」を含めると73, 5%になる。一方「当てはまらない」と回答した生徒は10, 3%、「どちらかといえば」を含めると16. 5%になる。全国に比べると夢や目標を持つ生徒が若干多い。</li> </ul>

## 9 平日1日どれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「三時間以上」テレビ等視聴の児童が52, 5%おり、約半数の児童が日常的にテレビやビデオに浸かっている。これは、全国比で見ても6ポイント多く、テレビっ子傾向が強い。昨年度も同様の傾向であった。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「三時間以上」テレビ等視聴の生徒が約48%おり、半数に近い生徒が日常的にテレビやビデオに浸かっている。一方、「1時間未満」の生徒が約10%いる。若干昨年より「三時間以上」の視聴が伸びている。</li> </ul>

## 10 平日1日どれくらいの時間、テレビゲームをしますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日のテレビゲームでは、「2時間以上」する児童が20, 5%いる一方で、「1時間未満」の児童は「全くしない」を含めて約55%いる。半数を超える児童が1時間未満である。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日のテレビゲームでは、「2時間以上」する生徒が約15%いる一方で、「1時間未満」の生徒は「全くしない」を含めて約67%いる。昨年に比べ「2時間以上」ゲームをする生徒が若干増加の傾向にある。</li> </ul>

## 11 平日1日どれくらいの時間、インターネットをしますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「2時間以上」する児童が6, 3%いる一方で、「1時間未満」の児童は「全くしない」の60, 5%を含めて85, 7%いる。全国に比べて「全くしない」児童が約7ポイント高い。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「2時間以上」する生徒は17, 5%で、ほぼ全国と同じである一方、「1時間</li> </ul>

中	未満」の生徒は「全くしない」の34.6%を含めて63.7%いる。全国に比べて「1時間未満」の生徒は若干多い。
---	--

## 12 携帯電話で通話やメールをしていますか

小	・携帯電話の無所持が83.6%で、ほとんどの子は持っていない。しかし、昨年度は93.6%であり、今年度は無所持者が10ポイント減少している。子どもたちに広がる状況がある。
中	・携帯電話の無所持は、昨年度とほぼ同数で約58%である。全国の無所持者は約40%であり、比較すると本市は18ポイント高い。所持者の23%は毎日携帯電話を使用しており、昨年度より約3%増加している。

## 13 普段の日に授業時間以外で1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか

小	・1日あたり「3時間以上」の勉強している児童は、7.6%で「2～3時間」を含めると14.7%になり、全国に比べて11ポイント低い。一方「全くしない」が3.4%で「30分以下」を含めると21.5%になり、全国に比べて約6ポイント高い。昨年と比べて学習時間は増加しているが、全国と比べるとまだ学習時間は少ない。
中	・1日あたり「3時間以上」の勉強している生徒は3.8%で、「2～3時間」を含めると19.2%になり、全国に比べ約17ポイント低い。一方「全くしない」が2.6%で、「30分以下」を含めると約13%になり、全国に比べて5ポイント低い。昨年と比べて「2時間以上」の学習は増加したが、まだ全国に比べて低い。全く学習に向かわない生徒は全国より少ない。

## 14 土日等の休みの日、1日どれくらいの時間 勉強をしますか

小	・休日に「4時間以上」の児童は2.1%で、「3時間以上」を含めると4%近くになる。また「3時間以下」が約48%、「1時間以下」又は「全くしない」が約48%いる。一方全国では「3時間以上」が11.3%、「3時間以下」が約41%、「1時間以下」又は「全くしない」が約47%である。「3時間以上」では、数値は低いものの全国が本市の約3倍近くになっている。
中	・休日に「4時間以上」の生徒は4.3%で、「3時間以上」を含めると約15%になる。また「3時間以下」が約55%、「1時間以下」又は「まったくしない」が約30%いる。一方全国は、「3時間以上」が約15%、また「3時間以下」が約47%、「1時間以下」又は「まったくしない」が約37%である。休日の

	勉強時間の状況は、ほぼ全国並で若干「3時間以下」の数値が高い。
--	---------------------------------

15 家や図書館で普段1日あたりどれくらいの時間 読書をしますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段、「2時間以上」読書している児童は5%で、「1時間以上」を含めると、11, 7%になる。一方、「30分以下」の児童は68%で、「10分以下」又は「全くしない」児童は36, 5%になる。全国に比べ「1時間以上」の時間が若干少ない。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普段、「2時間以上」読書している生徒は3%で、「1時間以上」を含めると、8, 6%になる。一方、「30分以下」の生徒は約73%で、「10分以下」又は「全くしない」生徒は、52%になる。小学生より時間が少く、全国に比べても若干少ない。</li> </ul>

16 学習塾で勉強していますか（家庭教師含む）

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通塾していない児童は、65, 5%おり、全国に比べ約12ポイント高い。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通塾していない生徒は、48, 3%おり、全国に比べ約12ポイント高い。</li> </ul>

17 家の手伝いをしていますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「よくしている」児童が約30%で「時々している」を含めると、約82%がお手伝いをしている。一方「全くしていない」は1, 3%で、「あまりしていない」を含めると約18%になる。全国と比べると若干よい状況が見られる。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「よくしている」生徒が、約18%で「時々している」を含めると、68%がお手伝いをしている。一方「全くしていない」は8, 1%で、「あまりしていない」を含めると約37%になる。全国と比べると若干よい状況が見られる。</li> </ul>

18 家で学校の宿題をしていますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「している」児童が86, 1%で、「どちらかといえば」を含めると約96%の児童が宿題をしている。全国もほぼ同じ傾向である。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「している」生徒が約67%で、「どちらかといえば」を含めると、約90%の子どもが宿題をしている。「あまりしていない」「全くしていない」は全国に比べ低い。</li> </ul>

## 19 家で予習をしていますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>予習を「している」児童は5, 5%で、「どちらかといえば」を含めると約23%になり、全国に比べ14ポイント低い。一方、「全くしていない」児童は32, 4%で、「あまりしない」を含めると約77%になる。全国に比べ予習型の家庭学習が少ない。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>予習を「している」生徒が3%で、「どちらかといえば」を含めると約17%になり、全国に比べ13ポイント低い。一方、「全くしていない」生徒は40, 2%で、「あまりしない」を含めると約83%になり、全国の約70%に比べ13ポイント高い。全国に比べ本市の生徒は予習型の家庭学習が少ない。</li> </ul>

## 20 家で復習をしていますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>復習を「している」児童が9, 2%で、「どちらかといえば」を含めると約30%になり、全国に比べると約16ポイント低い。一方「全くしていない」児童は約25%で「あまりしていない」児童を含めると約70%で16ポイント高い。全国に比べて復習型の家庭学習が少ないと思われる。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>復習を「している」生徒が14, 5%で、「どちらかといえば」を含めると約51%になり、全国に比べ10ポイント高い。一方「全くしていない」生徒は約16%で「あまりしていない」児童を含めると約49%で10ポイント低い。全国に比べて復習型の家庭学習が多い。</li> </ul>

## 21 学校で好きな授業がありますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>「そう思う」児童が、73, 9%で「どちらかといえば」を含めると92%が「好きな授業」を持っている。しかし、約8%の児童が「好きな授業」を持っていない。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>「そう思う」生徒が、57, 3%で「どちらかといえば」を含めると約86%が「好きな授業」を持っている。しかし、約15%の生徒は「好きな授業」を持っていない。</li> </ul>

## 22 新聞やテレビのニュースに関心がありますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当てはまる」「どちらかといえば」の児童が63%で、全国に比べ若干低い。一方、40%に近い児童が新聞やテレビニュースなどの社会事象にあまり関心がない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当てはまる」「どちらかといえば」の生徒が約70%で、全国に比べ若干高い。</li> </ul>

中	一方、約30%に近い生徒は新聞やテレビニュースなどの社会事象にあまり関心がない。
---	--

### 23 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土（地域の歴史や自然）への関心では、「当てはまる」という児童が16, 8%で「どちらか」を含めると44, 5%になり、昨年度に比べ約10ポイント減少し、全国に比べ約3ポイント低い。また、「当てはまらない」が18, 5%で、「どちらかといえば」を含めると55, 5%になり、昨年と比べ約10ポイント増加し、全国に比べ約3ポイント高い。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土（地域の歴史や自然）への関心では、「当てはまる」という生徒が6, 8%で「どちらか」を含めると27, 3%になり、昨年度に比べ約26ポイント減少し、全国に比べ約5ポイント高い。また、「当てはまらない」が26, 9%で、「どちらかといえば」を含めると72, 6%になり、昨年と比べ約28ポイント増加している。</li> </ul>

### 24 今住んでいる地域の行事に参加していますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事への参加は90%以上の児童が参加しており、全国の61%に比べてもたいへん高く、地域行事との関係は深い。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事への参加は「当てはまる」「どちらかといえば」で、約69%の生徒が参加しており、全国の38%に比べてたいへん高く、地域行事との関係は深い。</li> </ul>

### 25 国語の勉強は好きですか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当てはまる」の13, 9%と「どちらか」の35, 7%を合わせると49, 6%になり、約半数が「国語が好き」と答えている。一方「当てはまらない」の16, 4%と「どちらか」の33, 6%を合わせると50%になり、半数の児童が「国語をあまり好きではない」と答えている。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当てはまる」の12%と「どちらか」の39, 3%を合わせると51, 3%になり、半数以上が「国語が好き」と答えている。一方「当てはまらない」の17, 1%と「どちらか」の31, 6%を合わせると48, 7%になり、半数に近い生徒が「国語をあまり好きではない」と答えている。</li> </ul>

## 26 国語の授業の内容はよくの分かりますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の理解の状況では、「よく分かる」が24.8%で、「どちらかといえば」を含めると72%の児童は「国語の授業がわかる」と答えているが、全国は80%である。一方「当てはまらない」は5.5%で「どちらかといえば」を含めると約26%の児童は「国語の授業はよく分からない」と答えている。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の理解の状況では、「よくわかる」が19.2%で、「どちらかといえば」を含めると73%の生徒は「国語の授業がわかる」と答えているが、全国は68.8%である。一方「当てはまらない」は3.8%で「どちらかといえば」を含めると約27%の生徒は「国語の授業はよく分からない」と答えている。</li> </ul>

## 27 読書は好きですか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書では「当てはまる」が約44%で、「どちらか」を含めると約72%の児童が「読書好き」である。一方「当てはまらない」は約9%で、「どちらかといえば」を含めると約28%の児童は「読書好きではない」と答えている。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書では「当てはまる」が約30%で、「どちらか」を含めると約60%の生徒が「読書好き」である。一方「当てはまらない」は約20%で、「どちらかといえば」を含めると約40%の生徒は「読書好きではない」と答えている。</li> </ul>

## 28 算数・数学の勉強は好きですか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当てはまる」が35.3%で「どちらかといえば」を合わせると約73%の児童が「算数好き」と答えている。一方「当てはまらない」が11.8%で、「どちらかといえば」を含めると26.5%が「算数好きではない」と答えている。「算数好き」な児童は全国の約66%を7ポイント超えている。</li> </ul>
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>「当てはまる」が約19%で「どちらかといえば」を合わせると約47%の生徒が「数学好き」と答えている。一方「当てはまらない」が23%で、「どちらかといえば」を含めると53%が「数学が好きでない」と答えている。「数学好き」な生徒は、全国の52.5%に5.5ポイント及ばない。</li> </ul>

## 29 算数・数学の勉強はよく分かりますか

小	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の理解の状況では、「よく分かる」が42%で、「どちらかといえば」を含めると83.2%の児童は「算数の授業がわかる」と答えている。一方「当てはまらない」は4.6%で「どちらかといえば」を含めると約16%の児童は</li> </ul>
---	--

	「算数の授業はよく分からない」と答えている。全国の「算数の授業がわかる」は79.2%で本市より4ポイント低い。
中	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 内容の理解の状況では、「よく分かる」が21.4%で、「どちらかといえば」を含めると67.6%の生徒は、「数学の授業がわかる」と答えている。一方、「当てはまらない」は9.4%で「どちらかといえば」を含めると約32.5%の生徒は「数学の授業はよく分からない」と答えている。全国の「数学の授業がわかる」は64.9%で本市より1.5ポイント低い。</li> </ul>